

# 宇宙アサガオの種についての経緯・今後

## ■2009年1～2月

YAC団員・分団が実施する共通教育プログラムの一つとして、「山崎YAC副団長を応援する教育実践活動」について、松本零士本部長、毛利衛団長、的川泰宣副本部長とも相談、全国分団長会議(2009年2月28日)でも議論。

## ■2009年4～6月

活動候補の企画、絞り込み、山崎直子副団長・宇宙飛行士との調整。

## ■2009年7月

皆既日食関連イベントの一環として、種子島で実施された日比野克彦氏による「明後日朝顔プロジェクト」にYACも協力。2009年春以降、JAXA種子島宇宙センター内(宇宙科学技術館軒下)に朝顔を栽培。

スペースシャトル公式飛行記念品として正式に依頼(YAC→JAXA)

## ■2009年9月上旬

日比野克彦氏・「明後日朝顔プロジェクト」によりJAXA種子島宇宙センター内で栽培されていた朝顔の種をYAC南種子町宇宙科学分団団員(南種子町荃南小学校児童が中心)で収穫。



9月9日  
JAXA種子島宇宙センターにて収穫

## ■2009年11月下旬

山崎直子宇宙飛行士搭乗スペースシャトル・ディスカバリー号(当初打上げは2010年3月)への搭載に向け、米国・NASAへ『朝顔の種』を輸送。12月上旬、到着。



松本零士本部長とアサガオの種(約200粒)

## ■2010年4月

5日、山崎直子宇宙飛行士搭乗スペースシャトル・ディスカバリー号(STS-131)打ち上げ、約15日間のフライトを終え、20日に地球へ帰還。



## ■2010年5月

24日、山崎直子飛行士から松本零士YAC本部長へ公式飛行記念品・『朝顔の種』を返還。



広く一般の方を対象としたYAC宇宙教育活動と連携・協力したプロジェクト(現在、企画中)  
※決定次第、発表します。

### 日本宇宙少年団各分団

希望する全国約130分団を中心に配布、第1世代を栽培・収穫(自由研究など)

### 日比野克彦氏

「明後日朝顔プロジェクト」

連携・協力

第2世代以降、各学校や地域へ展開宇宙教育活動を推進。